

令和 5 年 5 月 29 日現在

機関番号：17102

研究種目：基盤研究(C)（一般）

研究期間：2018～2022

課題番号：18K00455

研究課題名（和文）アンドレ・ジッドと同時代のジャーナリズム 1920年代を中心に

研究課題名（英文）Andre Gide and Contemporary Journalism : Focusing on the 1920s

研究代表者

吉井 亮雄 (Yoshii, Akio)

九州大学・人文科学研究院・特任研究員

研究者番号：40200927

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 3,300,000円

研究成果の概要（和文）：アンドレ・ジッド（1869-1951）はかなり早期から自身に関する記事や書評を収集していたが、とりわけ第一次大戦後は組織的な収集に努めた。これらの資料はやがて忘れられてゆく二次的な情報と見なされがちだが、実際にはその時々具体的な証言として、緩やかに、だが確実に同時代の受容状況に関与していたのである。これら当該時期の記事・書評（計666点）を対象とする本研究によって、1920年代にいたってジッドの存在がついには広く社会全体の事象となるにいたったことを確認した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

後世の評価が定まり、文学史に特筆大書される存在となった作家といえども、存命中は同時代の評価に対し決して超然としているわけではない。とりわけその後半生において広範かつ甚大な影響力を及ぼし、また自らも時代の刻印を留めつづけたジッドが、ジャーナリズムを介して結んだ社会との関わりを探ることは、様々な関係の希薄化が指摘・危惧される今日、ひとり特定の作家にとどまらず、人文学研究の本質にも繋がりを問う問いでもある。

研究成果の概要（英文）：Andre Gide (1869-1951) began collecting articles and reviews about himself at an early age, and continued his systematic collection work, particularly after the First World War. These types of documents tend to be regarded as secondary informations that will eventually be forgotten, but in fact, as concrete testimonies of each period, they have slowly but surely contributed to the contemporary state of reception. Our research based on analysis of the above documents (666 articles and reviews) has confirmed that Gide finally acquired an unwavering public presence in the 1920s.

研究分野：フランス文学

キーワード：アンドレ・ジッド フランス文学 ジャーナリズム 受容 1920年代 実証研究

1. 研究開始当初の背景

フランス本国のアンドレ・ジッド研究は今なお実証的・文学史的な研究が主流を占めており、作家の諸活動を具体的な文献・資料から考究・論証しようとする作業が続いている。一次資料にもとづく作家の伝記的事実の解明・確定、特定作品の生成や受容の実態調査、さらには彼を取り巻く時代状況の包括的把握などがその代表例である。申請者の研究も次に述べるように、こういった流れの中に位置づけられる。

申請者はこれまで主として自筆原稿や書簡など未刊資料の調査にもとづき、ジッド作品の生成過程や、作家が結んだ様々な人的交流、また彼が関与した文芸誌の活動について実証的な観点から研究を進めてきた。その過程で20世紀初頭から两次大戦間のフランスの文学・芸術環境に関する文学史的知見を深めたが、第一次大戦終結を機にジッドの受容がただ単に文学界にとどまらず、広く社会一般に拡大してゆくことに関心を抱き、折りにふれ当該の問題に関連する論文を発表してきた。それら一連の論文が本研究の背景にある。

2. 研究の目的

本研究の目的は、1920年代におけるジッドとジャーナリズムとの関わり、両者の相互的影響の具体相を実証的・通時的に考究することである。この時期、同性愛指向の公然化に伴い、ジッドの存在はひとつの社会的「事象」として格段に広範なメディアの関心事となってゆくが、本研究では、作家自身が組織的に収集していた新聞・雑誌の記事・書評(総数666点)を主要な対象として、当該期のジッド受容の実態やその推移、またジャーナリズムに対する作家側からの評価・対応を具体的に追跡・論述する。

3. 研究の方法

(1) 同時代ジャーナリズムの影響とジッドの反応

1920年代末まではジッドを単独に扱った著書はまだ少なく、20冊ほどに留まっていた。しかもその多くは小冊子にすぎず、論述内容もさほど実質を伴うものではなかった。ある程度特定の読者を想定したこれら散発的な出版物に比して、一般層を対象とする新聞・雑誌の記事・書評はいっそう即応的・具体的に折々の状況を反映するものであり、その影響が積み重なることで同時代のジッド像が作られていったのである。

ジッドはかなり早期から新聞・雑誌に掲載された自身に関する記事や書評を収集していたが、特に第一次大戦後は新作発表時を中心に、情報収集の専門業者に依頼して組織的な収集に努めた。その結果、総数およそ3,500点の切り抜きが現在パリ大学附属ジャック・ドゥーセ文庫に保管されている(少なからぬ切り抜きに作家の自筆で掲載紙誌名と日付が記されている)。ややもするとこれらは、日々消費され、多くはやがて忘れられてゆく二次的な情報と見なされがちだが、実際にはその時々具体的な証言として、読書界やさらに広い一般社会で緩やかに、だが確実に同時代の受容状況に関与していたのである。しかも当該文献の場合、ほぼ間違いなくジッド自身が目を通し、そのつど何らかの反応を示したという点で極めて貴重な実証的資料体といえる。本研究ではこれらを対象素材として、作家と同時代ジャーナリズムとの関係、両者の相互的影響を探った。

(2) 対象時期の限定

『新フランス評論』誌(1909年創刊)に依る活動をつうじてジッドの知名度は格段に高まるが、それでもまだ1910年代には彼を論ずる記事や書評の内容はおおむね文学の領域に留まっていた。だが1920年代に入ると、同性愛弁護の書『コリドン』や赤裸々な回想録『一粒の麦もし死なずば』の普及版刊行によって作家の性的指向が公然のものとなり、賛否両論の厳しい議論が繰り広げられる。当然のことながら、ジッドを評する媒体もそれまでのような文芸紙誌ばかりか、広い読者層を対象とする一般紙誌へと拡大してゆく。また執筆者も作家や文芸評論家にくわえ、全般的な題材を扱う思想家やジャーナリストたちが多数参入してくる。その結果、この10年の間に文学的・美学的な紹介や評価記事と、思想的・倫理的な、場合によっては党派的な論評・批判とが急速に混在してくる。別言すれば、大戦後のこの時期にいたって初めてジッドの存在はより広く社会全体の「事象」となったのである。

(3) 記事・書評の内容別数量

1920年代発表の記事・書評(対象総数666点)の内容は次のとおり

小説・詩・演劇に関するもの	102	全般的なジッド批評(国内)	176
批評・エッセイに関するもの	69	全般的なジッド批評(外国)	101
自伝的著作に関するもの	119	論争の記事	87
ジッドによる翻訳に関するもの	12		

1910年代までの傾向と大きく異なるのは、総数の増加ばかりか、上述のようにジッドの性的指向が公然化したことに伴う論争の記事と、彼の知名度が高まり作品の翻訳が進んだことによる海外における批評（特に英・米・独・伊のもの）とが顕著に増加することである。

（４）具体的な研究作業

個々の素材は、わずか数行の囲み記事から数段・数頁におよぶ論評まで質量ともに雑多であるが、まずは上記7項目に分類・整理した一覧を作成し、記述内容についても写真・ photocopyなどで当該のテキストを入手した。また執筆者への直接的な応答をはじめ、各々の記事・書評に対するジッド自身の評価・反応については、彼が送受信した書簡や『日記』等の関連記述を参照したが、特に書簡に関しては、約30,000通、1920年代に限定すれば約6,000通のテキストを収録したジッド研究者専用の非売電子版を検索利用して参照漏れを防いだ。各執筆者と交わした書簡が存在し、かつそれがいまだ活字化されていない場合には、フランスの所蔵機関に赴いて閲覧・参照したものもある。これらの予備的作業をつうじて、ジッド受容の実態とその推移、ジャーナリズムに対する作家側からの反応について随時、成果を論文のかたちで発表した。

4．研究成果

上述の研究方針にしたがい、設定した主題に直接・間接に関連する学術論文11点、単著書2点を公刊した。これらによって、1920年代にいたりジッドの存在が広く社会全体の「事象」となったこと的具体相を提示し、所定の研究計画に関して相応の成果を挙げたものとする。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計11件（うち査読付論文 10件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 10件）

1. 著者名 吉井 亮雄	4. 巻 41
2. 論文標題 ジッドとチボーデの対話 : 1927年の往復書簡	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Stella	6. 最初と最後の頁 1-42
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15017/6632405	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -
1. 著者名 吉井 亮雄	4. 巻 41
2. 論文標題 ジッドとシモヌ・マリー : 書簡集『ある彫刻家への手紙』をめぐって	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Stella	6. 最初と最後の頁 43-63
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15017/6632406	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -
1. 著者名 吉井 亮雄	4. 巻 41
2. 論文標題 ジッドのリシャル・エイド宛未刊書簡	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Stella	6. 最初と最後の頁 65-74
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15017/6632407	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -
1. 著者名 吉井 亮雄	4. 巻 40
2. 論文標題 ジッドのシャルル・デュ・ボス宛未刊書簡	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Stella	6. 最初と最後の頁 225 ~ 234
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15017/4752578	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 吉井 亮雄	4. 巻 40
2. 論文標題 アンドレ・ジッド=ポール・アルシャンポー往復書簡：『アンドレ・ジッドの人間性』をめぐって	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Stella	6. 最初と最後の頁 235～244
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.15017/4752579	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 吉井亮雄	4. 巻 40
2. 論文標題 ジッドのマックス・シャッピ宛未刊書簡	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Stella	6. 最初と最後の頁 245-250
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.15017/4752580	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 吉井亮雄	4. 巻 39
2. 論文標題 ジッド『重罪裁判所の思い出』の献辞をめぐって	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Stella	6. 最初と最後の頁 263-274
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.15017/4355465	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 吉井亮雄	4. 巻 39
2. 論文標題 自らを語るジッド 2つの未刊自筆稿	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Stella	6. 最初と最後の頁 275-282
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.15017/4355466	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 吉井亮雄	4. 巻 -
2. 論文標題 1894年のルイス宛ジッド書簡をめぐって	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Correspondance	6. 最初と最後の頁 383-395
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉井亮雄	4. 巻 38
2. 論文標題 ジッドの散文詩「海辺の墓地にて」	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Stella	6. 最初と最後の頁 297-306
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15017/2556321	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 吉井亮雄	4. 巻 38
2. 論文標題 ジッドのウィリー・スキュルマンス宛書簡 ベルギー人愛書家との交流	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Stella	6. 最初と最後の頁 307-350
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15017/2556322	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

〔学会発表〕 計0件

〔図書〕 計2件

1. 著者名 Akio YOSHII	4. 発行年 2021年
2. 出版社 Publications de l'Association des Amis d'Andre Gide	5. 総ページ数 178
3. 書名 Bibliographie chronologique des livres consacres a Andre Gide (1918-2020). Nouvelle edition revue, completee et mise a jour par Akio YOSHII	

1. 著者名 吉井亮雄	4. 発行年 2019年
2. 出版社 九州大学出版会	5. 総ページ数 674
3. 書名 ジッドとその時代	

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
---------------------------	-----------------------	----

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------